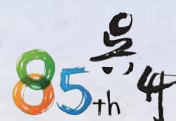


呉竹心技

呉竹鍼灸柔整専門学校情報誌 [Kuretake Shingi] 2011春号 / vol.1

平成23年3月11日
東北地方において
日本史上最大級の地震が発生しました。
今回の地震、東日本大震災により
お亡くなりになられた方々の
御冥福をお祈りし、
被災された方々に
お見舞い申し上げます。



呉竹学園 創立85周年
SINCE 1926.10.1

呉竹鍼灸柔整専門学校

information

[Kuretake Shingi]

お知らせ

2011年春号

●『呉竹メルマガ』のご案内

各種講習会、講演会などの情報を配信しています！

右記QRコードからメルマガジンの登録をお願いします。



※事前に迷惑メールフィルタなどの設定変更を行うか、次のドメインを受信許可リストに加えてください。

「呉竹メルマガ」ドメイン → kuretake-y.jp

※登録フォームアドレス：<https://www.c-form.net/kuretakes542987/mail/>

※登録後、数分経過しても「登録完了メール」が届かない場合は、迷惑メールフィルタなどにより受信を拒否されている可能性がありますので、再度設定を確認してください。

●第19回国家試験合格速報(新卒者)

あん摩マッサージ指圧師 ……100%
はり師 ……100%
きゅう師 ……100%
柔道整復師 ……87.1%

●学校説明会日程(予定)

第1回…平成23年6月26日(日)
第2回…平成23年7月24日(日)
第3回…平成23年8月21日(日)
第4回…平成23年9月18日(日)
上記以外にも、平日毎日「学校見学会」を開催しています。

●入試日程 ※詳細は募集要項をご覧ください

試験区分	試験日	募集学科	試験科目
AO入試 1次	2011年7月10日(日)	鍼灸科 柔道整復科	適性検査・面接
AO入試 2次	2011年8月7日(日)		
AO入試 3次	2011年9月4日(日)		
社会人入試 1次	2011年9月11日(日)	鍼灸マッサージ科 鍼灸科 柔道整復科	小論文・面接
社会人入試 2次	2011年10月9日(日)		
推薦入試	2011年10月9日(日)		
一般入試	2011年11月13日(日)		

編集後記

この度の震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々とそのご家族の皆さまに対しまして心よりお見舞い申し上げます。また、1日も早い復興を願っております。

余震や計画停電による交通機関の乱れなどから、学校業務が思うに任せない状況がしばらく続き、本誌制作においても少なからず影響を受けましたが、ご協力いただいた先生方、制作会社の方のお力もあって、どうにか無事に発刊することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

初めての発刊ということもあって、事前準備や取材撮影、編集作業に想像以上に苦勞しました。また、内容的にまだまだ至らぬ部分も多々あるかと思えます。校友会会員皆さまのお力をお借りしながら、「呉竹心技」が有益な雑誌になるよう、より一層の内容充実に向けて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本誌に関するご要望は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

【呉竹心技編集部】TEL:045-471-3731 E-mail:kuretake-info-yoko@kuretake.ac.jp

学校法人呉竹学園

呉竹鍼灸柔整専門学校

TEL:045-471-3731

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24

学校情報や学校見学の内容など、詳細はHPをご覧ください。
<http://www.kuretake.ac.jp/>

携帯サイトはこちら → <http://www.kuretake-y.jp>





くれたけ会 会長 吉田 達矢

謹んで震災被害のお見舞いを申し上げます。

春の陽気とは裏腹に、花粉症や五月病に悩まれる方も多くいらつしやると思いますが。東洋医学で言うところ、春は肝が亢進して血が騒ぎ、逆上（のぼ）せやすくなる季節。新年度の忙しさと緊張の開放から疲れがドツと出てきますので、ストレスをため込まないよう注意しましょう。

とは言え、春は「新しい息吹」「新しい出会い」の季節。「呉竹心技」もまた「新しいスタート」の一つであり、校友会の二員として大変喜ばしく思います。誌面の方でも、卒業臨床講習会の案内や卒業生の治療院紹介などを扱っていますので、会員相互の情報交流の場になればと期待しております。併せて、くれたけ会の運営に関しまして、引き続き温かなご支援ご指導を賜りたく、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

呉竹学園
呉竹鍼灸柔整専門学校 校長 小林賢次

【呉竹心技】

創刊を

記念して



3月11日（金）、日本の観測史上最大の地震となった「東北地方太平洋沖地震」により、多くの尊い命が犠牲となりました。被災された方々とそのご家族の皆さまに対しまして、謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、被災地の1日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

さて、この度発刊の運びとなりました「呉竹心技」は、本校で学び巣立っていった卒業生の皆さまに向けて、日頃、学校が取り組んでいることや教育現場の様子、学校行事の報告など様々なメッセージをお届けするとともに、多方面で活躍されている卒業生をご紹介するなど、校友会会員相互のコミュニケーションツールの助となることを願ひまして作成いたしました。

また、表紙タイトルの「呉竹心技」には、医療人としての「心」と治療家としての「技」をいつまでも大切してほしいという願ひが込められております。

皆さまもご高承の通り、ここ数年を見ても養成施設の乱立により鍼灸・柔整を取り巻く環境は大きく変容しました。少子高齢と経済状況の悪化という2つの荒波が同時に押し寄せ、本校としても学生募集については依然として看過できない悩ましい問題となっておりますが、校友会を中心とした関係各位のお力により、どうかこの難局を乗り越えられたいるものと認識しております。

目次

謹んで震災被害のお見舞いを申し上げます。
くれたけ会 会長 吉田 達矢

【呉竹心技】創刊を記念して
呉竹鍼灸柔整専門学校 校長 小林賢次

02 / 04 卒業臨床講習会開催報告
平成23年度講習会スケジュール案内

05 / 10 卒業生の今
①木村珠雄 / ②市川雅彦 / ③川窪吉男 / ④杉山伸恵
⑤内田晴子 齊田章 / ⑥鷲田伸一
⑦多賀久美 / ⑧飯妻 宏幸

11 卒業生治療院のご紹介

12 在校生の一日
杉山好美

13 学校行事の紹介
◆全国柔道整復学校協会柔道大会結果報告
◆くれたけ祭開催報告

14 お知らせ
◆「呉竹メルマガ」のご案内
◆学校説明会日程
◆第19回国家試験合格速報
◆入試日程

呉竹心技 [Kuretake Shingi] 2011 春号 Vol.1

発行所：呉竹鍼灸柔整専門学校

編集：呉竹心技編集部

© 呉竹鍼灸柔整専門学校

本誌掲載の写真・図版・記事の無断複写・転写を禁じます。

しかし、他方では基礎学力の問題なども浮かび上がっており、学校教育の質の改善・対策が急務であります。

本校では、国家試験対策はもとより、卒業後の臨床教育を充実させ、更には基礎分野の選択授業にも医療人としての心を育む科目を取り入れるなど、学校教育の見直しを図っております。

手前味噌ではありますが、「呉竹心技」ではこうした学校の取り組みを皆さまにご紹介すると同時に、卒業生同士が有機的につながり合い、そして「呉竹を卒業して良かった」と思っていただけのように、教育サービスの向上に努めて参ります。

最後に、本学園は大正15年の設立より今年で85年の年月を数え、節目の年を迎えました。今こうして85年という星霜をふり返ると、教科書・教材はもとより東洋医学を教授する人材も皆無に等しかった設立当初より、故坂本頁先生をはじめ、本学園の学校教育を長きにわたり支えて下さった諸先生方、OB会の諸先輩方、そして斯界関係者の皆さまのご尽力が、今日の「呉竹学園」の根底に連綿と受け継がれてきていることに感慨深いものを感じます。くれたけ会会員の皆さまにおかれましては、母校である呉竹鍼灸柔整専門学校のみなさん、東京医療専門学校及び呉竹医療専門学校の3校を含めた「呉竹学園」に今後とも温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員皆さまのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

卒後臨床 講習会1

その1

◆1 リンパ浮腫講習会

呉竹学園の卒業生を対象に卒後臨床講習の一環として、6日間（6月12日～7月17日の毎週土曜日開催）に渡り、リンパ浮腫治療講習会



を行いました。内容は大きく分けて、講義、MLD（マニュアルリンパドレナージ）実技、弱弾性包帯による圧迫療法実技の3部構成で行われました。

講義ではリンパ浮腫や治療についての基礎

知識や理論など、バウポイントやプリントなどを使って解りやすく丁寧に説明していただきました。リンパ浮腫の原因は単なる「むくみ」と違い、リンパ循環の器質的異常（乳癌や子宮癌などの手術によるリンパ節切除）などが主な原因であり、安易に鍼灸や強いマッサージで皮膚に損傷を与えることや、温めて循環を促進することで浮腫を悪化させてしまうことなど、臨床に携わる者としてとても勉強になる内容で、受講生も熱心に耳を傾けていました。



MLDの手法は、講師の先生方のデモのあと、男女に分かれ2人1組のペアで手法の練習を行いました。リンパ液を流す事を目的に行うことから、筋肉を揉むのとは違い、圧の強さや方向性などが重要なことが解りました。



圧迫療法は、均等に圧をかけながら強めに巻かなければならないのですが、普段あまり包帯を巻き慣れていない鍼灸科、鍼灸マッサージ科の卒業生には難しかったようです。また、包帯で片足を巻いたまま階段の昇降を体験しましたが、患者さんの負担の大きさを改めて実感させられました。

今までは、手術後に浮腫となっても生命予後と関係ないため軽視されてきましたが、昨年4月から治療に必要な材料（圧迫のための包帯



やストッキング）などに保険が適用されるなど、医療として大切な役割を果たす療法と認識されつつあります。しかし、対応できる医療機関や施術者が不足しているのが現状のようです。

今回の講習では、リンパ浮腫治療の全体像を体験することができました。受講生達も今後更なる上の段階の講習が行われれば是非受講したいという者が多く、充実した卒業講習となりました。講師の中川路先生、濱中先生、池端先生、立花先生には手厚いご指導を戴き、この場をお借りして御礼申し上げます。

【協力】ベテル代官山診療所
（リンパ浮腫専門外来）

◆2 「効かせる灸治療」

～プロフェッショナル灸師への道～

【講師】
福島哲也 東京医療専門学校 鍼灸マッサージ
教員養成科非常勤講師

【要旨】
昭和の名灸師といわれた故・深谷伊三郎先生の考案された深谷灸法十箇条に基づいて、基本的な取穴法と施灸術、その臨床応用を紹介されました。

平成23年1月29日（土）2月5日（土）の両日、呉竹鍼灸柔整専門学校（横浜校）において、卒業生を対象とした卒後臨床講習会が開催されました。

初日の前半は、「効かせるため」には選穴・取穴法と施灸術が一体となって初めて「灸効」をみるのであり、「患者の身体に聞く」施灸術の重要性を講義されました。さらに知熱灸の補瀉・肩こり施術の実際をモデルを使ったデモで示され、参加者同士の実技練習にそれぞれきめ細かな指導をいただきました。



二日目は「灸のひびき」についての実技演習・腰痛・五十肩・膝痛に対する灸療法の実際を実演、さらに竹の輪灸（タッピング法）、ローリング法、スライド法）、ガーゼ灸、棒灸などの紹介と参加者同士の実習等盛りだくさんで、すぐにも臨床で使える技術と知識などをご教授いただきました。最後の質疑応答にも活発な質問が飛びだし、予定時間を40分以上オーバーして終了しました。

参加者の感想は「お灸の効果を身をもって

体験できたと思います。第2弾もお願いしませう。」「透熱灸は敬遠されがちですが、その効果のすばらしさを患者さんに分かってもらえるように努力していきたいと思えます。」「お年寄りや女性の患者さんが多いので熱さの加減など、灸法と刺激量についてのお話を次回楽しみにしております。」「講習の後、捻挫の患者さんにガーゼ灸を施したのですが、効果を実感していただけ、大変喜ばれました。ありがとうございました。」「お灸は使い易いので満足したようでした。最後に著書にサインをいただいた参加者は「〇〇とお灸は使い易い」という言葉を強くかみしめていました。



◆3 障害別ホワイトテープ

平成22年11月28日(日)、呉竹鍼灸柔整専門学校にて「障害別ホワイトテープ」というテーマで卒業生を対象とした卒業臨床講習会が行われました。

今回は、講師に佐藤政宏先生をお招きし、テーピングについてご指導いただきました。佐藤先生は、全米アスレティックトレーナー協会公認アスレティックトレーナーの資格



を取得され、スポーツを中心としたテーピングの分野で大変造詣の深い著名な先生でいらっしゃると思います。

講義では、テーピングの歴史から始まり、アンダーラップの利点や弱点、保護パッドの目的などを説明していただきました。そして、今回のメインテーマのひとつでもある足関節に対するアンダーラップの巻き方やホワイトテープで固定を行うテクニクも熱心に教えていただきました。

しかし、いざ実際にやってみると、アンダーラップがなかなかうまく巻けず、苦戦している方が多かったです。やはり、日々の練習の積み重ねが必要ですね！

また、伸縮テープ(テニモン)による膝関節の巻き方など、実際の現場で行われる臨床に即した実践的な固定法を教えてください。ただくと同時に、スポーツ外傷のみならず、慢性的な疾患に対



するテーピングの質問等にもきめ細かくご指導いただき、参加者全員がその技術の習得に没頭しました。熱中すぎたあまり、多少時間もオーバーしてしまいましたが、とても充実した講習会となりました。

当日は肌寒い1日となりましたが、講習会会場は終日熱気に包まれていました。今後も、このような講習会を予定していますので、卒業生皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

平成23年度講習会スケジュール案内
本年度の卒業臨床講習会は次の内容を予定しております。日程等の詳細は、別途発送のご案内やメルマガジン、ホームページ等でお知らせいたします。

- 操体法(平野修先生)
- キネシオテープ(佐藤弘明先生)
- 美顔マッサージ(古海博子先生)
- 灸治療 福島哲也先生



講習会に関するお問合せ

呉竹鍼灸柔整専門学校事務局
045147113731

◆呉竹心技◆卒業生の今

その1



本科 平成3年度卒
木村 珠雄 先生
明珠堂(湯河原)



Q.入学される前はどのような職業をされていましたか？

A.高校を卒業してすぐに呉竹に入学しました。

Q.資格を取得しようと思ったきっかけや経緯を教えてください。

A.父親も呉竹を卒業し、治療院を開業していました。毎日のように父親の治療を受けて喜ぶ人達の姿を目にしていたので、中学生の頃からそれらの影響もあって、この世界に入ろうと決めていました。全く迷いはありませんでした。

Q.学生時代の思い出や、印象に残っている授業、エピソードなどを教えてください。

A.一番印象を受けたというか、衝撃を受けたのは、卒業前の特別授業で、二階堂宣教先生に鍼を打ってもらった時ですね。全く痛みを感じる事はなく、ほんの数本の鍼を打つていただいただけで、とても体が楽になった経験をしました。それまでは、開業したらマッサージを中心に治療を考えていましたが、その体験以来、鍼にのめり込んで行きました。衝撃的でした。

Q.現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか？また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。

A.鍼治療をメインにした治療院です。地元の高齢者の患者さんもゆったり、ゆつくりくつろげる治療院を目指しています。開業のきっかけは、妻と呉竹で同期入学して出会い、結婚した事でしょうか？同じ資格を持っているので、一緒に開業しようかな？と。(笑)

Q.開業して良かったことや、やり甲斐を感じること教えてください。また、その反対に苦労されたことは何ですか？

A.自分がおこなった治療の結果が、全て自分に返ってくる所です。治れば喜ばれ、なかなか治らなければ患者さんに色々質問される。それでも、治療を継続して、患者さんの体調が良くなった時に何よりもやり甲斐を感じますね。それが、治療家としての喜びです。中学生の頃から思い描いていた事なので、全く迷いはありません！(笑)

そんな患者さんの笑顔のために、日々勉強して

います。

苦労を感じた事は、全くないですね。好きな事を仕事にしています！幸せですね。(笑)

Q.今後の目標を教えてください。

A.治療の技術を磨いていくのは当然ですが、当院に訪れる人がホッとできる雰囲気を提供することですね。自分自身の人間性を磨いて、地域の方々に親しまれる治療院にしたいと思っています。

Q.これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A.社会人としてすべてに通じることですが、特に医療に関しては、信用・信頼が大切です。知識や技術を持っていることはもちろんのことですが、医療に携わる人間として、話し方や態度なども含めて、医療人にふさわしい言動が伴っていないといけないと思っています。本心に信頼され、頼りにされる治療家を目指してください。

『卒業生の今』その2



本科 平成7年度卒
柔整科 平成16年度卒

市川雅彦先生
市川鍼灸整骨院
(静岡市葵区)

Q 入学される前はどのような職業をされていたか？

A 鍼灸マッサージ科に入学する前は、学生をしていました。卒業後しばらくしてから、柔道整復科に再入学した訳ですが、その時は、週2回クリニックに勤務しながら出張マッサージを行う毎日でした。

Q 資格を取得しようと思ったきっかけや経緯を教えてください。

A 小さい頃から体が弱く、自分も医療関係の仕事に就きたいと思っていましたので、出張マッサージなどの話を聞いて鍼灸マッサージの資格を取ろうと考えました。

Q 学生時代の思い出や、印象に残っている授業、エピソードなどをお願いします。

A 多々失敗もありましたが、印象に残っているのは、柔道が楽しかったですね。(笑) 授業では、小林先生の授業の早さについて行けなかったですね。厳しかったです。本当に先生にはご迷惑をおかけしました…。

Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか？また、開業(勤務)

『卒業生の今』その3



本科 平成1年度卒
川窪吉男先生
川窪健康堂
(富士市)

Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか？また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。

A 自分自身スポーツが好きなお手伝って、患者様の約8割はスポーツをしている方や学生さんです。バレーのプロ選手や野球の選手なども治療にきていますね。

開業は、学校に行きながら先輩の治療院で研修をさせていただき、学校を卒業してすぐに、開業しました。40歳の時ですね。開業して20年になります。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じること教えてください。また、その反対に苦労されたことは何ですか？

A 病気や怪我をした人の手助けができること

が、何よりも得がたいやり甲斐ですね。歩けなかった人が、鍼灸をやって歩けるようになる。という喜びは他の職業では得られない感動です。

苦労は、開業後とにかく必死にやってきましたから、苦労というのを考える余裕もありませんでした。

Q 今後の目標を教えてください。

A 介護などの分野で、予防医学としても期待される「鍼灸マッサージ」を、もっと身近な地域のプライマリケアとして普及させたいと思っています。その為には、既に一部の地域にはありますが、「鍼灸・マッサージ」の施術に対しての助成金制度をもっと普及させたいですね。

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A 生涯勉強と努力です！一に勉強、二に勉強、三に勉強。と、それを続ける「努力」が必要です。資格取得後も、勉強会に積極的に参加して新しい技術を磨くとともに、人とのコミュニケーションを大切に人間性を磨くことが大切です。

『卒業生の今』その4



東京医療 柔整科 平成7年度卒
本科 平成4年度卒
杉山伸恵先生
いちい鍼灸接骨院
(焼津市)

されるまでの経緯を教えてください。

A 明るく元気で、活気あふれる治療院だと思っています。そうなるように努力しています。開業は、柔整科を卒業してから1年後です。たまたま自宅の前に良い物件が空いたので、「思い切って自分でやってみよう！」と。出張マッサージは今も続けていて、午前中に行っています。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じること教えてください。また、その反対に苦労されたことは何ですか？

A 色々な患者さんに出会えることですね。皆さん色々な身体の悩みをお持ちです。その患者さんたちから、治療して「良かったよ」と言っていただけで、すごくやり甲斐を感じています。皆さん同じだと思いますが、患者さんの笑顔を見ると、もっとがんばろう！と思います。

苦労？これといって無いです。多分患者さまと触れ合っていると思ってしまうと思います。

Q 今後の目標を教えてください。

A 患者さまの笑顔は、自分自身の治療技術があるからだと思っています。これからも良い

『卒業生の今』その5



東京医療 柔整科 平成7年度卒
本科 平成4年度卒
杉山伸恵先生
いちい鍼灸接骨院
(焼津市)

Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか？また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。

A 女性スタッフだけの鍼灸治療院を開業しています。明るく、元気な雰囲気、パワーをもらえると患者様に喜ばれています。やはり女性の患者様が多く、肩腰等の関節痛の他に、神経痛、冷え症、自律神経の悩みにもお答えしています。

開業するまでの経緯は、千葉と静岡の接骨院で6年間勤めた後、平成10年に静岡県焼津市に開業しました。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じること教えてください。また、その反対に苦労されたことは何ですか？

A 患者さまとの信頼関係が大事です。治療家としての人間性を磨き、患者さまの心までも癒すことができるような治療家になっ

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A 高齢化が進むと共に、治療院の数も増え、患者さんが治療院を選ぶ時代だと思います。そんな中、呉竹鍼灸柔整専門学校で学んだことを忘れずに、治療や心のケア、技術などをしっかりと身につけて頑張ってください。患者さまのために何ができるのか？を考えられる医療人になってほしいと思います。

A 患者様の治療をさせていただいて、痛みが無くなったと喜んでくれた時が一番嬉しいです。また、私から治療を受けて、治療家を目指したい！ってしてくれる人がいて、すごく励みになります。一方で、自分が病気になる治療院を休診せざるを得ない時、患者さんにも迷惑をかけてしまうことが一番です。

Q 今後の目標を教えてください。

A この治療院をもっと充実させたいと思っています。それと、予防医学としての鍼灸治療や特に冷え症に対する治療を提供していきたいと思っています。今、冷え症研究会という所に所属して、冷えに対する研究をしています。冷えからくる不定愁訴や不妊症なども治療できるようにしたいですね。実際に冷え症治療をして妊娠された方もいらっしゃいます。

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A 患者さまとの信頼関係が大事です。治療家としての人間性を磨き、患者さまの心までも癒すことができるような治療家になっ

『卒業生の今』その5



本科 昭和53年度卒
内田 晴子 先生
本科 平成9年度卒
齊田 章 先生

株式会社ふじ治療院
(静岡市葵区)

Q 入学される前はどのような職業をされていたか?

A (内) 高校を卒業してすぐに奥竹に入学しました。

(齊) 8年間建築関係の現場監督をしていました。

Q 資格を取得しようと思ったきっかけや経緯を教えてください。

A (内) 父が現在の地で開業していたので、自然にこの道に進みました。

(齊) 患者としてこの治療院に鍼治療に来て、治療に感銘を受け、職業にしたい。と思ったのがきっかけですね。

Q 学生時代の思い出や、印象に残っている授業、エピソードなどをお願いします。

A (内) 電車の中で良く勉強しましたね。他にはクラスメイトと喫茶店に行ったり、台湾に旅行に行ったりした思い出があります。
(齊) クラスの仲間と熱海の街道祭りに参加した事が楽しかったですね。

Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか? また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。

A この治療院は、開業して70年以上になります。鍼と灸を中心に行っていました。訪問マッサージとデイサービスを始め、平成19年2月に法人化しました。患者さんの7割以上は高齢者の方ですね。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じていることを教えてください。また、その反対に苦労されたことは何ですか?

A サービスの一つでもあるデイサービスの分野に入る時に、分からない事が多く大変でした。壁みたいなものを感じました。でも、少しずつケアマネージャーとコミュニケーションを取れるようになり、介護の事が分かるにつれて逆に今はやり甲斐になっています。在宅介護をやっている高齢者の方がデイサービスにも来ていただけているので、トータルで高齢者の体調などを見られ、体調が良くなるのがわかるので、とても良かったと感じています。

Q 今後の目標を教えてください。

A ケアマネージャーとの信頼関係をもっと強いものにして、今のサービスをもっと充実させたいと思っています。日本は、75歳以上の人口が総人口の21%以上を占める「超高齢社会」に突入し

ました。そのような中、鍼灸マッサージは予防医学として大切な役割を担うだけでなく、訪問マッサージやデイサービスといった分野でも益々必要とされてきます。今後は、もっと国民医療に貢献できるようにしたいと思います。

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A 20年後には75歳以上が40%を超えます。鍼灸師は介護との連携をしていかなければいけないと思います。それに備えて、努力していただきたいと思っています。

また、学校では医学的基礎知識をしっかり学び、飽和状態になりつつある鍼灸院の中で、自分の治療法を確立し、自分自身の医療知識で患者さまにアドバイスできるよう勉強してください。



内田 晴子 先生



齊田 章 先生

『卒業生の今』その6



本科 平成17年度卒
鷺田 伸二 先生
わしだ鍼灸院
(横浜市鶴見区)



Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか? また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。

A 患者さんの身体のコンディションを見させていただき、その人その人に合わせた個別の治療をコンセプトに全身治療をしています。また、産科・小児治療など幅広く治療しています。小児では、疳の虫・夜泣き・虚弱体質の子なども治療しています。てい鍼(刺さない鍼)を使用した施術も行っている。婦人科・産科の患者さんも多く、7割が女性の方です。

1年間鍼灸整骨院に勤務し、開業資金を貯めて、平成19年6月に開業しました。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じていることを教えてください。また、その反対に

苦労されたことは何ですか?

A 1人で責任を持って治療をしていますので、患者さまの状態がよくわかり、治療の効果が手に取るように感じるので充実感があります。苦労したことは、開業した治療院をどのように周知させるか悩みました。ポスティングを行ったり、地域紙に広告を出したり、当初はどれもうまくいかず、悩みましたね。看板も目立たないので、今でも治療院に気付かず、通り過ぎってしまう人もいます。(笑)

Q 今後の目標を教えてください。

A 鍼灸は、投薬に比べて体の負担が少ない治療法なので、小児の疾患だけでなく、婦人病などの症状緩和にももともと、一般的に鍼灸を普及できたらと考えています。また、妻が呼吸法から繋げて、身体の使い方、ストレッチの仕方などをレッスンするスタジオで、ボイストレーナーをしている関係で、そちらの要素も取り入れた治療方法を提案できればと考えています。

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A 医療の分野は患者さんを相手にしますの、一生勉強だと思えます。

『卒業生の今』その9



専科 平成17年度卒
多賀 久美 先生
ロンアバンセ
(横浜市鶴見区)



Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか? また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。

A 基本は、女性の方だけを対象とした全身治療と美容鍼を行っています。患者さんは、若い女性の方が多く、最近ではフラワーエッセンスも取り入れています。それは、身体の治療意外にも精神的な治療にも役立つと思っています。

開業前は、在宅マッサージをしていましたが、徐々に鍼と灸を中心とした治療を考えるようになり、学校の附属施設で研修生をしながら、近所のクリニックの理学療法科に勤め、開業の準備をし、平成20年春にオープンしました。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じていることを教えてください。また、その反対に

苦労されたことは何ですか?

A 在宅マッサージの時はいつも時間に追われて治療していましたが、今はしっかりと患者さんと向き合って、自分のペースで治療に専念できることです。しかし、「治る」「良くなった」という結果を出さないと患者さんを通っていただけなので、シリアな部分もやり甲斐になっています。開業で困ったのは、治療料金の設定です。道路に面した1階フロアではなく、エレベーター無しで4階だったので、相場の料金設定との調整が難しかったです。

Q 今後の目標を教えてください。

A 婚活です。(笑) 現在は、クリニックにも勤務していますので、ゆくゆくは自分の治療院だけで食べていけるようになったらいいです。そうしたら、今よりもっと治療に専念できると思いますし…。

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。

A 今街では、無資格でマッサージなどの治療が行われています。でも、患者さまの事を考えると法律的にも国家資格を持つことが必要不可欠です。患者さまも安心だし、大きな強みになると思えます。

卒業生治療院のご紹介

この情報誌では、本校卒業後に開業されたい方(経営されている)の治療院をご紹介します。掲載を希望される方は、下記までご連絡を戴きますようお願い申し上げます。

No	治療院名	代表氏名	卒業学科	卒業年度	郵便番号	住所	TEL
1	丸山鍼灸接骨院	丸山 繁	本科	平成3年	416-0948	静岡県富士市森島309-4	0545-61-4720
2	すず井鍼灸院	鈴井 典之	本科	昭和57年	419-0124	静岡県田方郡函南町塚本276-3セピアム60(203号)	055-978-1249
3	たちばな堂	梨本 博	本科	昭和59年	420-0915	静岡県静岡市葵区南瀬名町24-52	054-262-6354
4	アクア鍼灸整骨院	若狭 琢也	本科	平成6年	411-0944	静岡県駿東郡長泉町竹原38-17	055-988-3530
5	(株)トラディキュアー 玉川学園 鍼灸整骨院	小尾 弘	柔整科	平成20年	194-0041	東京都町田市玉川学園1-22-19	042-727-5447
6	川原町治療院	岡田 道郎	本科	平成9年	424-0857	静岡県静岡市清水区河原町7-19	054-351-8168
7	愛心治療室	深澤 政人	本科	昭和55年	424-0872	静岡県静岡市清水区平川地3-17	054-348-1883
8	渡辺鍼灸治療院	渡辺 久	本科	昭和61年	410-0003	静岡県沼津市新沢田町5-32	055-921-1908
9	(有)赤坂治療院	渡邊 元	本科	昭和60年	418-0021	静岡県富士宮市杉田1168-4	0544-27-4180
10	木の香治療院	光田 大輔	本科	平成18年	223-0053	神奈川県横浜市港北区綱島西1-9-13 アクワレル402	045-315-4410
11	麻里針灸院	匂坂 恵里	本科	平成3年	420-0961	静岡県静岡市葵区北84-1-2F-B	054-209-1230
12	壮快堂鍼灸院	平澤 逸郎	本科	平成8年	310-0804	茨城県水戸市白梅1-5-41	029-224-0963
13	みた養生所	三田 弘志	本科	平成12年	410-2211	静岡県伊豆の国市長岡983-30	055-948-6031
14	TIARA	藤本 佳奈子	本科	平成14年	426-0082	静岡県藤枝市瀬古3-12-10	054-646-3153
15	梅田長生治療院	梅田 薫	本科	昭和55年	259-0314	神奈川県足柄下郡湯河原町宮上133-5	0465-63-2663
16	治療院 大きな手	小濱 重光	本科	平成6年	902-0061	沖縄県那覇市古島2-26-1-2F	098-885-3012
17	女性専用 みのる鍼灸院	石原 美弥子	本科	平成8年	214-0038	神奈川県川崎市多摩区生田7-2-3-103	044-922-7290
18	Hi! 鍼灸整骨院	飯妻 宏幸	柔整科	平成16年	236-0042	神奈川県横浜市金沢区釜利谷東3-2-37-1F	045-701-8139
19	東海在宅ケアマッサージ	寺地 咲子	本科	平成12年	410-0049	静岡県沼津市江原町14-10 杉山ビル2F	055-926-5480
20	金沢八景 接骨院	鈴木 康友	柔整科	平成21年	236-0027	神奈川県横浜市金沢区瀬戸15-12	045-701-7169
21	あらい鍼灸院	新井 孝士	本科	平成9年	350-0042	埼玉県川越市中原町1-10-18	049-223-9500
22	M.A.K.鍼灸整骨院	増田 一三	本科	平成13年	211-0042	神奈川県川崎市中原区下新城3-15-8	044-752-0013
23	楽針灸マッサージ	馬場 洋介	本科	平成11年	145-0071	東京都大田区田園調布1-35-3	03-5483-2756
24	SaMメディック	山田 晃三	本科	平成5年	500-8367	岐阜県岐阜市宇佐南2-11-5	058-216-4177
25	アキ☆治療院	青島 亜紀	本科	平成5年	431-3113	静岡県浜松市東区大瀬町1050-1	053-433-0748
26	泰心堂治療院	奥野 義雄	本科	昭和51年	850-0056	長崎県長崎市恵美須町4-8北浦ビル3F	095-827-3204
27	東洋はり灸整骨院	石丸 昌志	専/柔	平成17年 平成21年	194-0041	東京都町田市玉川学園7-5-3-2F	042-705-6090
28	新堀鍼灸治療院 新堀整骨院	樋口 卓哉	専/柔	平成17年 平成18年	232-0023	神奈川県横浜市南区白妙町1-3-15	045-231-4683
29	三茶コンディショニング 整骨院/鍼灸院	篠原 信雄	柔/本	平成16年 平成19年	154-0024	東京都世田谷区三軒茶屋2-25-7 ニューウェルハイツ第2三軒茶屋101	03-5787-8125
30	おくさわ治療院	波多野 勝信	専科	平成20年	158-0083	東京都世田谷区奥沢4-9-11	03-6425-9973

学校法人 呉竹学園 呉竹鍼灸柔整専門学校
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24 TEL:045-471-3731
学校情報誌「呉竹心技」編集係



柔整科 平成16年卒業
飯妻 宏幸先生
Hi! 鍼灸整骨院
(横浜市金沢区)

『卒業生の今』その8

Q 治療院の名前(由来)について教えてください。
A インシヤルの飯妻宏幸(Hiroyuki Izuma)から取りました。他にも、ハイクオリティという意味も含まれてはいますね。「Hi」って世界で共通して使える挨拶の言葉なので、それも含めて考えました。

Q 入学される前はどのような職業をされていましたか?
A 学生をしていましたね。その後人間総合科学大学鍼灸医療専門学校で鍼灸師の資格を取得、柔整の資格を取るために呉竹学園に入学しました。

Q 資格を取得しようと思ったきっかけや経験を教えてください。
A スポーツが好きで種目に関係なくオリンピックに出たいと思っていました。今でもオリンピックに行きたいと思ってますよ!(笑)

Q 学生時代の思い出や、印象に残っている授業、エピソードなどをお願いします。
A お酒が好きで、毎日のように呑んでましたね。(笑)

Q 現在、開業(勤務)されている治療院は、どのような治療院ですか?また、開業(勤務)されるまでの経緯を教えてください。
A スタッフも患者さまも、いつも笑顔が絶えない治療院です。治療のメインは柔整で、要望があれば鍼灸の治療も行っています。卒業して開業するまでは、フリーでスポーツ選手の治療やスキー場の救護施設で外傷などの治療していました。

Q 開業して良かったことや、やり甲斐を感じていることを教えてください。また、その反対に苦労されたことは何ですか?
A スタッフに恵まれたことです。すばらしいスタッフが囲まれて好きな仕事ができる。一番ですよ!開業してからの苦労は無いです!毎日楽しく仕事させてもらってます!(笑)

Q 今後の目標を教えてください。
A むー...やっぱりオリンピックに行きたいですね!(笑)

それと、柔整・鍼灸を取り巻く業界がこれからどんどん厳しくなります。それに伴い、知識も技術も十分でない方がやみくもに治療院を立ち上げている現状はこの業界で働く僕らからすると受け入れがたい問題です。自分の力で何ができるかわかりませんが、少しずつでも変えていきたいと思います。

Q これから医療の道を志す方に対してメッセージやアドバイスがありましたらお願いします。
A この仕事は、最高にいい仕事だと思えます。ただ、いい加減はいけません。この道を志す人々には、本気で勉強に取り組み、真剣に知識・技量共に実力を付けてください。



学校行事の紹介



柔道を通しての学年を超えた学生同士の交流や、対戦した学校の選手との情報交換など、充実した時間を過ごせたことと思います。

是非、諸先輩方、そして在校生の皆さんも観戦に来ていただけましたら幸いです。

柔道を通しての学年を超えた学生同士の交流や、対戦した学校の選手との情報交換など、充実した時間を過ごせたことと思います。

第43回(社)全国柔道整復学校協会柔道大会

2010年8月10日(社)全国柔道整復学校協会 柔道大会が国立代々木競技場第一体育館にて開催されました。日々稽古を重ね、本大会に備えてきました。

呉竹鍼灸柔整専門学校はIGL医療専門学校(広島県)と1回戦で対戦し、結果は全員1本勝ちで幸先良いスタートになりました。

続いて2回戦、東京メデイカルスポーツ専門学校(東京都)との対戦になり、「進退の競った試合展開でしたが、惜しくも敗れてしまいました。しかし、選手の表情はとても清々しく頼もしく思えるものでした。そして、8月の猛暑の中、選手達を応援しようとたくさんの方のクラスメイトも会場に駆けつけてくれて、大変盛り上がりました。



くれたけ祭開催報告

平成22年5月29日(土)、呉竹鍼灸柔整専門学校にて『第3回くれたけ祭』が開催されました。朝から雨模様の天気が心配されましたが、雨雲を吹き飛ばすような学生さんのエネルギーのおかげで、どうにか大雨は凌ぐことができました。

今年は一年生も参加して全19クラスによる模擬店が出店され、大変賑やかな学園祭となりました。中でもハンバーガーと雑炊、焼きそばが料理としての完成度が高く、とても美味しかったです。風変わりなものとして「ししゃも納豆クレープ」がありました。こちらは賛否の分かれるものとなりました。

特別イベントの「大クイズ大会」では、会場となった講堂が埋めつくされるほどの活況ぶり、近所のお子さんたちを始めたくさんの方が豪華賞品をかけて目の色を変えて参加していました。

また、恒例となった「チャリティーマッサージ」『チャリティー鍼灸』では、午前中にはすべての予約が埋まってしまっほどの人気と



呉竹鍼灸柔整専門学校 在校生の一日

Kuretake Life

鍼灸マッサージ科 新3年生 杉山 好美さん

在校生に聞く!

◆鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師になろうと思ったきっかけは?

技術者一筋に35年、私は一昨年に退職しました。それを機に、これまでとはまったく違った世界で第2の人生を歩みたいと思いました。40歳の半ばにぎっくり腰で鍼治療を受け、そのミステリアスかつミラクルな体験が、私をこの世界に放り込んだきっかけかもしれません。

医療系の専門学校は、人さまの身体を扱うだけあって授業が厳しいと聞いてはいましたが、入学してみてそのハードルの高さを実感しました。また、年齢のハンディキャップは思いのほか大きく、覚えては忘れ、忘れては覚えなおすという日々の繰り返しです。それでも、先生、学友の温かな支援を受け、楽しく学生生活を過ごしています(感謝)。

古人曰く「及時当勉勵／歳月不待人」。この精神ある限り、今も青春の真っ只中にいられることをとてもありがたく思います。

◆資格取得後の進路と将来の夢

家内がケアマネの仕事をしているため、時おり要介護者のお話などを聞くことがあります。晴れて鍼灸按摩指師になった暁には、このような方面で、積極的にそして責任のある形で関わっていきたい。あるいは、孤島僻村に飛んで、藤枝梅庵を気取ってもいい。アドリア海の小さな島に移り住んで、我が治療を皆に喜ばれつつ一生を終えることができたら、どんなに素晴らしいだろうか。かように、夢は際限なくふくらんでいきます。

そのためには、健康第一、今こそ摂生が大切です。

1日のタイムスケジュール

- 4:30 起床
- ↓ 先週の振り返りと予習
- 6:30 ラジオ体操
- 7:00 朝食
- 8:00 家を出て学校へ
- 9:00 登校
- 9:30 授業
- ↓
- 12:40 昼食
- ↓ 学友と歓談
- 13:30 図書室へ
- ↓ 簡単な復習
- 15:30 下校
- 17:00 帰宅
- ↓ 入浴・夕食など
- 19:00 もっとも大切な趣味と
- ↓ 家庭の時間
- 21:30 就寝

キャンパスライフと趣味

- ・東洋医学古典研究会
 - ・虚無僧尺八
 - ・鍼灸治療器自作
 - ・ラジコン飛行機作り
 - ・作家活動
 - ・アマチュアバンド「ザ・ボウズ」
 - ・巡礼の旅
- 以上により、忙しくて勉強している暇がありません。



2年進級祝い

自作良導絡



虚無僧尺八



四国遍路